

令和6年度 森林環境譲与税に関する決算状況

事業名	事業内容・実績など	事業費（円）	内、森林環境譲与税充当額（円）	一般財源
支障木等除去作業	町内の生活空間で倒木等の恐れのある危険木を事前に除去する。町内2ヶ所。	1,266,600	1,266,000	600
木製品購入	地域の木材や木製家具等の加工品の良さをPRするため、掲示板3台、テーブル1台、いす5脚を印南駅、切目駅に設置した。また、稲原駅舎改修に伴い展示台1台、テーブル、本棚、パンフレットラック、ベンチ2台、いす6脚、丸太椅子6脚を購入し設置した。	1,114,410	1,087,000	27,410
木製PRグッズ製作	地域の木材や加工品をPRするため、木製マグネット400個を制作し、イベント等で配布した。	94,600	94,000	600
和歌山県森林クラウドシステム負担金	和歌山県が構築した森林クラウドシステムを活用することにより、行政や林業関係者がそれぞれ保有している森林情報の共有化や行政手続きの電子化等を推進する。	200,000	200,000	0
基金積立	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく森林整備、統合中学校の校舎内装材への木材利用等の事業実施のための基金積立。	14,745,000	14,745,000	0
合計		17,420,610	17,392,000	28,610

森林環境譲与税の効果

○支障木等除去作業	町内の支障木の除去を行い、台風等による倒木等の恐れが減少した。
○木製品購入	町内3駅に木製品を設置し利用客等に対する木材の普及啓発に取り組むことができた。